

拓の会ニュース VOL.66

2026年 9月 4 日

拓の会例会予定9月

1G	■日 時:9月15日(火)19:00 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:未定 ■話題提供者:(株)十勝ふじや牧場 代表取締役 藤谷 竜也氏
2G	■日 時:9月29日(火)19:00(支部2月例会に合流) ■会 場:とかちプラザ大集会室	■テーマ:従業員・お客さまと一緒にワクワクしたい ～人材育成と経営理念～ ■話題提供者:(株)ぎゃくし 代表取締役社長 瘡師 博一氏
3G	■日 時:9月25日(金)19:00～ ■会 場:未定	■テーマ:未定 ■話題提供者:未定
4G	■日 時:9月16日(水)19:00～ ■会 場:同友会事務所	■テーマ:お金と仲良くなるために ■話題提供者:(株)ハダシ 帯広支店長 藤原 聖
5G	■日 時:9月17日(木) 19:00 ～ (予定) ■会 場:同友会事務所	■テーマ:つづきの対話 (予定) ■話題提供者:未定
6G	■日 時:9月10日(木)19:00～座学 20:00～ウォーキング ■会 場:同友会事務所	■テーマ:半期の振り返り ■話題提供者:全員
7G	■日 時:9月14日(火) 14:30(集合) 16:00(配信) ■会 場:藤丸パーク(帯広市西3条南7丁目14 農協連ビル)	■テーマ:藤丸が創り出す帯広の魅力！ ■話題提供者:
8G	■日 時:9月10日(木)18:30～20:00 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:未定 ■話題提供者:北村直也
9G	■日 時:9月9日(水) 11:00～12:00 ■会 場:(株)芽室溶接(帯広市西19北2-7-10)	■テーマ:企業訪問～最先端鉄工所見学～ ■話題提供者:企業訪問

拓の会例会報告(8月)

<第1グループ>

◆日時 8月18日火曜日

◆テーマ 毎日、気持ちよく働くためには

◆報告者 小春日和 代表 中岡千香子氏

◆記録者 (株)安藤建設 岡村正治

看護師であった中岡さんはメンタルトレーナー養成講座を受講したことがきっかけで 2011年病院を退職後「小春日和」を開業しました。ストレス等によるメンタル不調者が休職、退職を余儀なくされることへのサポートをされています。メンタルトレーニングにより潜在意識、自己概念を前向き思考に持っていくということです。トレーニングの内容は 大丈夫、順調、不平不満を言わない、自己肯定力の向上といった肯定的認識を持つことと、感謝をすること。

私も日々、感じていますがトラブル、課題が生じた時否定的なことばかり考えていては解決策は見出せません。原因を探るのは良いですがだからできないではなく どうすればできるを考えることだと思います。また 良い経営者のほとんどが肯定志向ではないでしょうか。

社員等に対するときは 相手がどういった思考癖を持っているのかを気にして話をする 것도大切なのかなと感じました。



<第2グループ>

◆日時 8月28日(金) 19:00～

◆テーマ プレゼン ◆報告者 全員

◆記録者 宇佐見 悠磨

今回はプレゼンの学びの続きでした。今回のテーマは「今ハマっていることのPR」「失敗から学んだこと」「今悩んでいる事(仕事、私生活なんでもOK)」の3つで1人10分から15分で話すことを目標として各自話題をサイコロで決めてプレゼンをスタートしました。「今ハマっていることのPR」では夏野菜を食べたり料理をすることだったりゴルフで交友を広げたりなどだったりがありました。

「今悩んでいる事」では塚本さんが私生活で何も長く続かないと悩んでいることがあり、それに意見として時間や日時が決まっているとやらなきゃいけないという強制力があっていいんじゃないかということが出ました。確かにそれなら僕もいけるなと僕は思っていました。

「失敗から学んだこと」では佐々木さんがこれまでの経験をふまえて、自分と他者の考え方は違っていることや口だけ達者な人は現場の苦勞を知らないなどのことも話していました。

僕は「今ハマっていることのPR」でロボアニメの迫力のあるシーンや昔と今のロボの違いに注目していることを話しました。

やっぱり和気あいあいと話せる第2グループでの活動はとても楽しいですね！



<第3グループ>

◆日時 8月28日

◆テーマ 十勝食材×南米料理 ◆報告者 藤原

◆記録者 藤原

今回は北の屋台で今期から出店している LUCHA LIBRE さんにて例会を開きました。

十勝食材で作る創作南米料理と言う事で、普段は中々味わえない様なタコスや南米風春巻きなどを提供していただきました。その中でも店主さんのオススメはやはりタコスで、創作タコスのメニューは現在17種あり日々新作を考えメニュー化しているとのことでした。寡黙な店主が造る独創的な南米料理、新たな十勝食材の魅力を感じる事ができました。



<第4グループ>

◆日時 8月19日(水)19:00～

◆テーマ 前回の復習、資金繰り表の活用

◆話題提供者 (株)安藤建設 岡村正治氏

◆記録者 滝沢 峻

第4回勉強会では前回に引き続き岡村氏のご自身で作成、使用している決算書の内容を記録・分析できるExcelシートを共有してくださり、まずは前回の復習から。

その後、Excelシートの『資金繰り表』の活用方法について教えていただきました。決算書だけでは読み取ることのできない”長期間の

会社のお金の動き”を把握することで、現金が少なくなるタイミングを事前に予見し、対策を講じることが出来るというお話で、

実際に(株)安藤建設の資金繰り表を拝見させていただきながら、「建設業の性質上どうしても現金の動きが大きい為、現金が少なくなるタイミングの2~3か月前に銀行に融資をしてもらう」といった実際の事例を交えながらご説明していただき、とても理解しやすい内容でした。

また、資金繰り表は自身が把握する為だけでなく銀行に融資を受ける際にも、”会社の経営状況をしっかりと把握出来ている”というアピールにもつながり融資を受けやすくなるという利点も生じるというお話でした。私は業務において自社の決算書を見たり、経理に携わるといった事はないので聞きなれない言葉も多くついていくのがやっとなのですが、企業がどんなことを考え、業績を上げる為にどんな工夫をしているのか？ということが拓の会4グループで学べるのは同友会の魅力だなと改めて感じました。



<第5グループ>

◆日時：2026年8月20日

◆テーマ ◆報告者

◆記録者：讃岐 大

都合により中止

<第6グループ>

◆日時:8月6日(木)

◆テーマ:がん治療とお金のはなし ◆報告者:(株)創陰 坂本健和氏

◆記録者:(株)安藤建設 岡村正治

"坂本社長にがんについて 部位による罹患率、死亡率など詳しいデータを伺いました。治療方法も健康保険適用、自由診療、先進医療 選択肢が多いこと。やはり早期手当ほど生存率が高く短期で費用もかからないのは当たり前ですが、

それでは今、自分、家族、社員の健康管理にどれだけ注意を払っているのか 耳が痛いです。そしていざ罹患してしまった時、どれだけの費用が掛かるのか？用意はできているか？生命保険は？

命の重さ、生きることへのこだわりはそれぞれで 自らが決めねばなりません。そしてお金にも大きく左右されてしまいます。

できれば自分の役目が終わる頃、ピンピンコロリがいいな～"

<第7グループ>

◆日時 2026年8月25日

◆テーマ おいしいだけじゃない！持続可能な取り組みで描く「肉牛飼育の未来の形」

◆報告者 大野ファームからライブ配信

◆記録者 小野寺 慎吾

今回はとかち支部副支部長の大野ファーム様にお邪魔してのライブ配信となりました。

地域内循環型の農業を実践し4,400頭もの肉牛を育てる大野ファーム。

海外で土壌分析を受けての土づくりから始まり、安全安心な飼料を食べた健康な牛の安全安心な牛肉を提供できるよう努力を続けてきました。

また、再生可能エネルギーとして太陽光発電とバイオガス発電を利用し循環型農業を実践。積極的に環境への取り組みもされておりました。

カフェやオンラインショップを手掛けながら社員さんの教育もされており、お邪魔した事務所でも社員さんの対応の素晴らしさに驚かされました。

1年後に初めて北海道（十勝）で開催される全国和牛能力共進会にはオール北海道で挑みたいとの意気込みをいただきました。

北海道・十勝の農業の明るい未来を聞かせていただき、大変力をいただきました。

詳しくはYouTube「十勝いいとも！」を是非ともご視聴ください。

<第8グループ>

◆日時:2026年8月10日（月）

◆テーマ:「拓の会8Gと、生成AIと、なんだかんだの1年」

◆報告者:パソコンスマホ教室 ちょびパソstyle 代表 山口幸子氏

◆記録者:岡田昭彦

AIを「怖い」から「最強の相棒」へ！

報告者の1年間の成長物語を共有しました。AIが作る文章の「違和感」を解消し、自分らしく使いこなすコツは目から鱗の内容でした。

特に、Markdownという書き方で情報を整理してAIに指示を出すと、補助金申請資料やスライド作成が驚くほどスムーズに！

YouTube動画の要約や、明日から使えるスマホの裏技など、明日が楽しくなる知恵も満載でした。

次回は9月10日開催。「AIって難しそう…」という方こそ大歓迎！あなたの「困った」を「できた！」に変えるヒントがここにあります。

AIを使いこなす仲間と一緒に、次のステップへ進みませんか？ご参加をお待ちしています！



<第9グループ>

◆日時 2026年8月4日（火）18:30～20:30

◆テーマ 地域及び街中活性化～市内中心部視察～ ◆報告者 全員

◆記録者 近藤

- ・地域及び街中活性化について、実際に街中において会食しながらの意見情報交換を行った
- ・会場は「夢の北広場～とかちビアガーデン～」にて開催
- ・イベント等では大勢の人出があるが、平常時では殆ど夜間以外中心部に人が居ない
- ・平常時の日中、市内中心部に人を集めるのは、現在の帯広市では非常に困難であるとの意見
- ・過去と比べ生活様式の変遷、消費ルートの変遷、商業施設等の消滅が考えられる
- ・地方自治体、企業単体ではもうどうにもできない状況下にあるのは一目瞭然である。

